

当日はいがすお楽しみ満載！みんなで応援しよう！

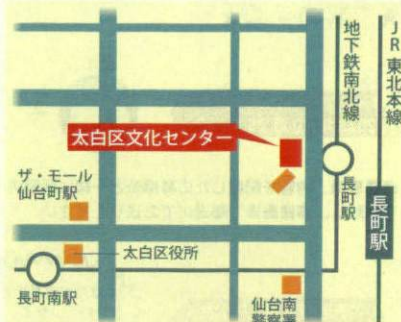
東日本大震災・おらいの地域の元気興し
第1回いがす大賞 (大会当日/最終選考会)

日時：2013年12月21日(土) 13:00~16:30

入場料：無料

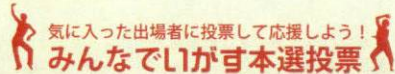
会場：仙台市太白区文化センター (楽楽ホール)
〒982-0011 宮城県仙台市太白区長町五丁目3番2号
TEL：022-304-2211

※大会に関するお問い合わせは下記事務局までお願いします。



JR仙台駅から東北本線または常磐線より方面行きで4分、長町駅で下車。徒歩3分。

12月21日(土)プログラム(予定)



- 開会式
- いがす活動発表 (第1部)
- いがす活動発表 (第2部)
- おたのしみ抽選会
- 審査発表/表彰式

当日ご来場されたみなさまに応援券(おたのしみ抽選券付)を1口1,000円で販売します。そのうち500円分は自分の気に入った出場者にいがすポイントとして投票(寄付)することができます。※残りの500円分は大会運営費に使わせていただきます。



★審査委員★

- 大坂 純 社会福祉法人ありのまま舎理事長/仙台白百合女子大学 教授
- 玄田 有史 東京大学社会科学研究所 教授 希望学プロジェクトリーダー
- 橋本 由利子 特定非営利活動法人コーヒータム 理事長/福島県浪江町主任児童委員
- 横山 英子 仙台経済同友会幹事/(株)横山芳夫建築設計監理事務所 代表取締役社長
- 小中 和正 社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会 常務理事

★特別審査委員★

- 堂本 暁子 男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表/前千葉県知事
- 博多 和宏 情報家/吹上ワンダーマップ実行委員会 委員長
- むすび丸 宮城県観光PR担当係長

※マークは審査委員長

★いがす実践交流会のお知らせ★ — 2014年1月11日~13日に各県で開催! —

- 参加無料
- 宮城会場 1月11日(土) 13:00~16:00 エルパーク仙台(仙台市)
- 福島会場 1月12日(日) 13:00~16:00 福島県文化センター(福島市)
- 岩手会場 1月13日(月) 13:00~16:00 アリーナいわて県民情報交流センター(盛岡市)

「第1回いがす大賞」に入選した活動団体に発表していただき、みんなが元気になる取り組みを学び合う交流会を開催。あなたもヒントをもらって「いがす実践」を一緒に始めてみませんか!

★開催・応募に関するお問い合わせ先★

「第1回いがす大賞」実行委員会 事務局
全国コミュニティライフサポートセンター(CLC) / 担当: 小野寺(知)・田村
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737



2013年12月21日(土)

東日本大震災・おらいの地域の元気興し

「いがす」とは・・・宮城をはじめとした東北の方言で、「いいね!」「了解しました」などの意味です。

- ①東日本大震災で被災した地域での人とまちを(活かす、イカしてる)取り組みを募集します。
 - 合わせて、②東日本大震災以外の災害を取り組んだ「いがす」実践も、活動提案として募集します。
- 各地の元気な取り組みを発表し交流することで、お互いの取り組みを称え合い、学び合っ、明日への活力とするともに、素敵な地域活動が多く地域に広まり、豊かな暮らしにつながることを目指します。



応募者全員に記念品を贈呈!

副賞

- ①被災者交流会にゲスト参加!
- ②神戸でいがす旅!

来場者からの応援金もあり!

いがす
出場者
募集!

応募締切
2013年10月25日(金) 必着
※自薦・他薦は問いません

「第1回いがす大賞」を開催するにあたって

2011年3月11日に震災した、東日本大震災。震災後、地域にはさまざまな住民活動やつながりが生まれました。たとえば小物づくりで新たな仲間ができた、身のまわりのちょっとした困りごとを仲間同士で助け合ったり・・・など。あなたのまわりにもそういった活動がきっとあるはず。それぞれのまちで実践されている、地域が明るくなるような活動、参加者がいきいきした活動、思いがあふれる活動など、あなたの身近にある元気な活動をみんなに発表しませんか？

この大会では、全国の災害を受けた地域のいがす（活かす・イカしてる）取り組みを募集し、発表することによって、素敵な地域活動がひとつの地域だけにとどまらず、多くの地域に広まることを目指しています。自薦他薦不問。大会当日は、審査員と一般来場者、協賛企業にも投票いただき、「いがす大賞」を決定します。

地域にあふれる「い・が・す」な活動を募集します！

日常生活にうおいをもたらす活動や、経験・知識・技術・地域にあるものを活かす活動、身の回りの困りごとを解決しようとしている活動など、人と人をつなぎ、被災地がいきいきするような「いがす」取り組みを募集します。

あわせて、東日本大震災以外の災害を受けた地域で取り組んだ「いがす」実践も、東日本大震災への活動提案として募集します。



応募対象の取り組みは、たとえば

- 助け合い活動…地域に暮らす人たちが互いを思いやり、支え合う活動など仮設住宅や借上げ賃貸住宅（みなし仮設）、仮設住宅とその周辺地域、広域避難者どうし、広域避難者の受け入れなどの支え合いで、自治会や地区社協などの活動に留まらず、ご近所の輪やサークル活動など。
- 生きがい仕事…趣味や特技など自分（たち）の経験から生まれた活動がそのまま生きがいとなったり、仕事にまで発展した活動や、地域の課題・社会貢献につながる就労活動など。
- サポートセンター等の各種支援員による取り組み…被災地で戸別訪問やサロンづくりなどの生活支援にあたる支援員が行っている、災害公営住宅での地域支援・まちづくりなど。

★応募の手順★



①応募（締め切り）
2013年10月25日（金）

応募用紙

メンバーの顔写真

補足資料



これは「いがす」と思ったら
さっそく応募してみよう！



必要事項、内容を記載した応募用紙と一緒に活動内容のわかる補足資料（動画、画像、音声、パワーポイントデータなど）を同封し、事務局まで郵送にてお送りください。 ※応募用紙ダウンロードページ <http://www.clc-japan.com/>



②予選審査会（非公開）
2013年11月中旬

あなたの応募内容が
とても「いがす」ので
選考通過しました！



審査基準

- ①笑顔が生まれる取り組みか？
- ②いかに楽しく魅力的に活動を伝えられるか？

審査基準に基づき入選作品を選定します。審査終了後、応募者全員に郵送にて審査結果をお知らせします。予選通過者は大会当日（本選審査）にみんなの前で「いがす」発表をしていただきます！ ※最終選考まで残った応募については、当日のパフレットに収録するために事前聞き取り調査に伺います。

合言葉は い・が・すっ！



③大会当日（本選審査会／一般公開）
2013年12月21日（土）



大会当日の本選審査で大賞を決定します！ステージ上での持ち時間は3分以内。ビデオ上映、劇、歌、生演奏、漫才、ダンスなどを取り入れたりと、いがす発表方法は自由です！大会での発表の仕方などは、事務局との打ち合わせしながら一緒にいがす発表をつくっていくので心配無用です！

★当日の審査方法★



※大賞と準大賞の受賞者は、2014年1月に開催される被災者交流会にゲストとして参加してもらいます！
※大賞と準大賞の受賞者は、副賞として「神戸でいがす旅」をプレゼント！（2014年3月 観光+実践発表/各一人分）



演出協力
情熱家
博多 和宏

★応募先・お問い合わせはこちらまで★

「第1回いがす大賞」実行委員会 事務局
全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）／担当：小野寺（知）・田村
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 ※応募用紙ダウンロードページ <http://www.clc-japan.com/>



★注意事項および応募の条件★

- ・子どもから大人まで年齢性別、自薦・他薦は問いません。
- ・応募内容について事務局から確認の連絡を入れる場合があります。
- ・応募物の返却はできませんのであらかじめご了承ください。
- ・最終選考に残った際は大会会場までの交通費（一人分）を事務局で負担いたします。
- ・応募内容が、第三者の著作権（著作人格権、意匠権、商標権、その他の権利など）を侵害しないことをご確認の上、ご応募ください。また、内容の一部もしくはすべてを、①その発表のために使用（複製、展示、上映など）をすること、②主催者が本事業を広報するため印刷物やホームページ等に利用すること、③本事業の記録として保存や複製することについて、無償で行うことをご承知いただけます。